

今月の一言

キーワード：人口減少

2004年にピークを迎えた日本の総人口は、減少傾向が続いています。2015年には1億2543万人になると予測されています。2005年から10年間で1.8%に相当する約234万人が減少するが、世界人口は増加傾向にあり12.0%に相当する7億8038万人増加が見込まれる。経済協力開発機構加盟30ヶ国のうち、すでに人口減少がはじまっているのは、ドイツ・チェコ・ハンガリー・ポーランド・日本の5ヶ国のみで、日本は「人口減少先進国」となっている。

日本全国では、地域別に人口・世帯数が減少傾向にあり、世帯数の減少は住宅をはじめとした耐久消費財など消費需要に大きく影響し国内経済の活力低下、市場規模縮小、国際社会への影響力低下につながるおそれがあります。

市場を考え今後の方向性が重要です！

2008年10月24日

さいのう とおる

追伸：今年も残り68日。悔いの残らないようにラストスパート！